

添付資料6 水質設定根拠と排水事業者の排水水質の一例

(平成24年度宮ヶ崎地区水産業基盤整備事業基本計画測量調査業務 共同排水処理施設報告書を一部加筆)

(1) 流入水質

流入水質の設定は、現段階で一部の加工場以外は不明であるため、類似と思われる水産加工場の排水実績および設計値等を参考にして決定する。

表 1.4-11 類似水産加工場等の排水水質

名 称		SS	BOD	COD	T-N	T-P	n-Hex
浜田漁港※1	実績値	360～ 6,100	270～ 3,900	95～3,900	83～390	27～160	63～640
	設計値	1,000	1,100	540	150	70	150
波崎漁港※2	実績値	16～880	220～ 2,200	100～760	25～400	4.8～30	12～560
	平均値	468	1258	366	124	17.8	267
流総指針※3	平均値	618	1,393	1,059	58	12.1	
釧路市水産加工 業協同組合※4	設計値	1,000	3,000	750			
女川町(株)高政 ※4	設計値			2,500			
焼津水産加工セ ンター※4	設計値	1,400	4,000				400
境港市水産加工 ※4	設計値		2,000				
唐津水産加工セ ンター※4	設計値	1,020	1,500		160	21	140
認可申請書※5	設計値	457	1,166				
平均値※6		852	1,927	1,043	123	30	239

※1:「平成14年度 運転維持管理の効率化を目指した老朽漁港浄化施設の更新改良計画」
(漁村の生活環境整備に関する調査研究)より

※2:「平成12年度 荷捌き排水の特性と処理施設運転について」(衛生管理型漁港や環
境施設に関する調査研究)より

※3:流域別下水道整備総合計画調査 指針と解説(平成20年9月)より

※4:「水産関連排水処理施設設計の手引き(案)」(平成15年3月(財)漁港漁村建設
技術研究所)より

※5:平成19年度女川町公共下水道変更認可申請書より。

※6:平均値の算出は、波崎漁港および流総指針は平均値、その他は設計値を加算した平

均とした。

表 1.4-11 より、計画流入水質を以下の様に推定する。

表 1.4-12 計画流入水質の推定

項 目	計画流入水質 (年間平均値) (mg/l)	備 考
BOD	2,000	
COD	1,000	
S S	1,000	
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	250	
T-N	150	
T-P	30	

(2) 放流水質

水産加工団地内は、公共下水道区域内に位置付けされているため、加工工場内の従業員のし尿については公共下水道に流入させ、水産加工排水のみを共同排水処理施設で処理を行うこととする。その時の処理水放流水質は水質汚濁防止法の規程に準拠する。

水質汚濁防止法一律排水基準の規制値を以下に示す

表 1.4-13 一律排水基準

項 目	種 類	許容限度 (mg/l)	備 考
健康項目	アンモニア性窒素	100	
生活環境 項 目	水素イオン濃度 (pH)	5.0~9.0	海域
	BOD	160 (日間平均 120)	
	COD	160 (日間平均 120)	
	S S	200 (日間平均 150)	
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30	動植物油脂含有量
	大腸菌群数	日間平均 3,000 個/cm ³	
	T-N	120 (日間平均 60)	
T-P	16 (日間平均 8)		

備考：海域放流であるため、BOD の排出基準は適用されず、COD が適用される。

排水事業者の排水水質の一例

項目	工場排水 ^{※1} (H25.7.1 14:00採水)	解凍場排水 ^{※2} (H24.11.15 10:00採水)
水素イオン濃度 (pH)	6.4(-)	7.4(-)
生物化学的酸素要求量 (BOD)	1600(mg/L)	—
化学的酸素要求量 (COD)	710(mg/L)	11(mg/L)
浮遊物質 (SS)	170(mg/L)	11(mg/L)
ノルマルヘキササン抽出物質含有量 (N-ヘキ)	32(mg/L)	4(mg/L)
窒素含有量 (T-N)	320(mg/L)	—
燐含有量 (T-P)	72(mg/L)	—
大腸菌群数	—	43(個/cm ³)
塩分濃度	—	0.32(%)

※1 採水は魚類の加工時(サンマの頭と内臓を取った際)に発生した血水のみである。解凍水は含まれていない。

※2 採水時の解凍原水の種類は不明であるが、アンケートでは上水の使用割合は70%程度である。